

Mini-WAN

国土交通省中部地方整備局
三河港湾事務所発行(No.117)

三河港湾事務所だより

2017年3月号

大規模災害に備えて

2月27日(月)に、ナローマルチビーム測深機(海底探査装置)の運用・習熟訓練を行いました。本訓練は、巨大地震における津波及び大型台風襲来による高潮の際に、海底に沈降した障害物を探査することを想定し、当事務所所有の港湾業務艇「しおさい」にナローマルチビーム測深機を海上で取り付け、測深を実施しました。

南海トラフの巨大地震・津波に対する防災・減災対策の取り組みとして、三河港では、平成27年度より国・港湾管理者・民間企業で構成する「三河港BCP協議会」を設置して、緊急物資輸送航路啓開についても検討を実施しています。三河港湾事務所は、災害時においては被害調査及び応急復旧を行うことになっています。

ナローマルチビーム測深機を使用することで、災害時に海底に沈降したコンテナ、車両等の障害物の有無を迅速に把握することが可能となり、速やかな緊急物資の受け入れにつながります。



取付架台の設置



送受波機の設置



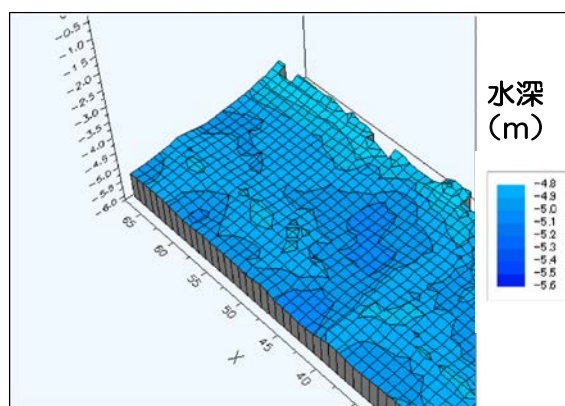
モニターで確認



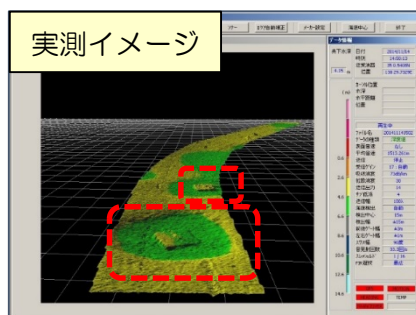
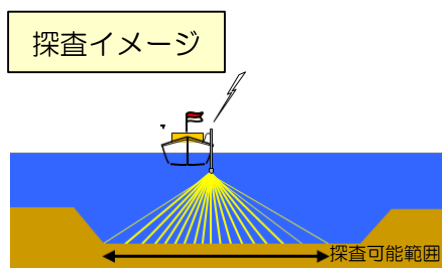
【ナローマルチビーム測深機とは】

超音波のビームを海底に数多く発射することにより、効率良く精密に海底の地形を計測する音響測深機で、海底地形をリアルタイムでグラフィック表示し、海底に横たわる障害物や落下物の形状をとらえることができます。

また、GPSによる位置情報や測量中の潮位データを同時に取り込んで処理することによって、正確な水深を測定することから、取得した測深データやモザイク画像は、高性能な解析・図化ソフトで処理し、三次元的に可視化したり、海底地形図を作成することも可能です。



訓練の実測データより作成した鯨瞰図



実測イメージのように
水深の違いを色の違いで
見る事が出来ます。

伏木富山港港湾整備連絡協議会の方々が三河港を視察

2月9日（木）、10日（金）において、伏木富山港港湾整備連絡協議会から、富山県・高岡市・射水市・富山市の行政担当者の方々が三河港を視察されました。

当事務所より、輸入自動車取扱いにおいて金額・台数ともに24年連続日本一である三河港および、西三河地区の生産・物流機能の拠点である衣浦港の特色や、それぞれの港湾計画等について説明させていただきました。

また、三河港の神野地区、田原地区を中心とした自動車取扱い状況や、自然エネルギー活用の状況、自然環境に対する取組み等について、情報提供させていただきました。東三河地域の特産品や、日本海側にはあまり発達しない干潟についても、関心を持たれていました。

今回の視察を経て、今後の伏木富山港の港湾利用の促進及び港湾整備への取組みの中で反映させたいとのことで、当事務所としても港湾行政に関する情報交換を広く積極的に行っていきます。



当事務所での概要説明の様子



蔵王山展望台（田原市）からの眺望

採用されてからの一年を振り返って

総務課 豊田 裕史



現在は契約に係る事務手続きを担当しています。迅速かつ正確に必要な書類を作成し、遅滞なく契約手続きを進めていくことを心がけています。また、1年間を通じて、現場へ出かける機会を多く頂けました。現場へ出かける度に、少しずつですが、新しい知識を吸収することができました。

採用された当時の初心を忘れず、来年も三河港、衣浦港の発展に貢献していきたいです。

工務課 村田 恵



4月に採用され、もうすぐ1年になります。工務課として三河港・衣浦港の予算管理などをしています。また、海フェスタ東三河をはじめとしたイベント対応をする機会もありました。説明をする難しさを痛感しつつも、三河港、衣浦港についての知識、説明に対してなるほどという反応をもらえたときの嬉しさなど、得るものは多かったです。

この1年は毎日が勉強でした。1年やってきたことを活かし、今後も頑張ります。

三河港湾ギャラリー



作品No. 51 三河湾と港湾業務艇「しおさい」

海とみなとの相談窓口



全国共通フリーダイヤル
おおいに よくなれ みなと
0120-497-370

受付時間※/9:00～12:00と13:00～17:00
(土・日・祝祭日を除く)
※一部の地域を除きます。

国土交通省
中部地方整備局



三河港湾事務所

〒441-8075 愛知県豊橋市神野ふ頭町1番地1
TEL 0532-32-3251 FAX 0532-32-5049

衣浦港事務所

〒475-0831 愛知県半田市11号地2番地
TEL 0569-21-2311 FAX 0569-21-2312

<http://www.mikawa.pa.cbr.mlit.go.jp/>